

【オンライン講座】

発達障害

～「こじらせない」

関わりを求めて～

8/26(水)
または
8/29(土)

企画講師

医療法人社団倭会
ミネルバ病院

副院長

田中 康雄 先生

日時 2026年8月26日(水)・29日(土)
10時～16時50分
いずれかのご希望日

費用 7,500円(税込)

会場 「Zoom」を使用し、配信
※事前承認制

申込 財団HPより申し込み受付
期限：8月18日(火)まで

セレクト講座2



◆当財団は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として
(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を
受けております。 <承認期間:2022年7月2日～2027年7月1日 承認番号:20210392>

【オンライン講座】発達障害～「こじらせない」関わりを求めて～

発達障害が広く知られるようになり、かなりの時間がたちました。当然のように理解が進んでいることで、発達障害があると想定される方々の「生きづらさ」が改善されていると思いたいのですが・・・

最近強く感じていることは、発達障害への取り組みがかなり『医療化』されていないか、ということ です。同時に教育現場の対応の悩みも大きくなっていないだろうかという危惧もあります。親や家族が今とこれからに対する不安や、二次的あるいは重なり合っ て見られる生活面の心配事も増えていないか、と思うことが少なくありません。そこに僕は「どうも、こじれているなあ」と思うことが少なくありません。

今回、久しぶりに正面から『発達障害』を取り上げますが、日々の生活の中にある、『こじれかた』に注目し、そこをすこしでも改めた関わりを求めた研修会にしたいと思 います。こじれた話になるので演者は療育、教育、医療の面から僕と僕の古くからの友人に登場いただき、親からの視点も交えて、座談会的に開催しようと思っています。どうか関心のあるかたはご視聴ご参加ください。

【企画講師：田中 康雄】

	時間	テーマ／講師
プログラム	9:50頃～	<オンライン講座の事前案内>
	10:00～10:45	医学の面から：医療側から出来ること、出来ないこと、考えておくべきこと ／田中 康雄(ミネルバ病院 副院長)
	10:45～11:05	意見交換
	11:15～12:00	療育の面から：こどもの育ちをじゃましないかわりや支援とは ／佐々木 浩治(NPO法人 障がい児・者サポートふれあい 理事)
	12:00～12:20	意見交換
	12:20～13:20	～ 休憩 ～
	13:20～14:05	教育の面から：こどもの「なりたい」に寄り添える教育を ／市野 孝雄(NPO法人 地域生活支援ネットワークサロン)
	14:05～14:25	意見交換
	14:35～15:20	家族の立場から：発達特性のある人と生きる ／日置 真世(一般社団法人 市民社会づくりコンサルタント)
	15:20～15:40	意見交換
	15:50～16:50	総括質疑

<注意事項>

- ・時間割・テーマ等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・<オンライン講座>申込み時の注意事項を必ずご確認ください。
- ※財団HPの2026年度講座一覧に掲載しています。

【主催】公益財団法人 明治安田こころの健康財団

【照会先】〒171-0033 東京都豊島区高田3-19-10 E-mail: moushikomi@my-kokoro.jp

TEL:03-3986-7021 FAX:03-3590-7705